

介護の職場で働きませんか

日本の人口は、いわゆる団塊の世代全員が75歳以上となる2025年をピークに高齢者が急速に増加する見込みの一方で、64歳以下は減少が続いています。このような中、介護の現場で働く人は慢性的に不足しており、本市でも介護人材を確保することが課題となっています。ここでは、介護に関する職種や支援制度についてお知らせします。

■問い合わせ 本庁長寿社会課（☎34・2198）

介護職員とは

通所介護や訪問介護などの居宅サービスや、特別養護老人ホームなどの施設サービスといった、介護保険に関するサービス事業所で働く職員を介護職員といいます。介護の現場にはさまざまな職種の職員が携わっています。専門的な知識が必要な職種がある一方、職種によっては資格がいらない場合もあります。また、事業所に入り、働きながら資格を取得する方法もあります。現在市内では、職員の不足が原因で、休止や利用定員を抑制している事業所もあり、介護職員の充足が求められています。

介護職員の種類

①必要な資格（不要な場合もあります） ②仕事の内容

介護職員

①介護福祉士など ②利用者のサポート（食事、着替え、排せつ、入浴など）など



生活相談員

①社会福祉士、社会福祉主事など ②利用者の生活の向上を図るための適切な相談・援助など



看護職員

①看護師、准看護師 ②健康管理や指導（血圧、体温、脈の測定など）



機能訓練指導員

①理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など ②機能訓練計画の作成など



栄養士

①管理栄養士、栄養士 ②利用者の栄養管理など



計画作成担当者

①介護支援専門員 ②ケアプランの作成など



市内の介護施設

■地域密着型サービス事業所（認知症対応型共同生活介護事業所など、58事業所）

■広域型サービス事業所（通所介護事業所など、125事業所）

■介護予防・日常生活支援総合事業指定事業所（第一号通所事業（介護予防通所介護担当サービス）事業所など、71事業所）

■居宅介護支援事業所（42事業所）

■介護予防支援事業所（8事業所）

■その他の施設（有料老人ホームなど、36施設）

※具体的な求人情報は、ハローワーク水沢（☎24-8609）にお問い合わせください

まずは相談を

県福祉人材センターでは出張相談を行っています。相談員が介護や福祉の仕事に関する相談に応じます。同センターへの求職登録もできますのでお気軽にご利用ください。

■相談内容 ▼介護・福祉の職場に関心がある、または就職したい ▼介護・福祉の職場の仕事内容が知りたい ▼介護の仕事を経験してみたい ▼福祉関連の資格について知りたい など

■日時・場所 ▼毎週月、午前9時～午後4時、市パソナルサポートセンター（メイプル地階、ジョブカフェ奥州内） ▼毎月第1・第3火、午前10時～正午、ハローワーク水沢 ※どちらも予約優先

■問い合わせ・予約先 県福祉人材センター 県福祉人材センター 県南担当・稲田（☎080・1651・6205）

長寿社会課（☎34・2196）

市ホームページ



介護職員の相談窓口

介護職員が抱える悩みの相談に応じ、解決に向けて必要な対応を行います。

■対象 市内の介護保険事業所に勤務する人

■相談方法 ①電話：平日の午前9時～午後4時 ②来庁：毎週日の午前10時～午後3時、場所は市役所本庁内会議室 ※要予約

■問い合わせ・相談・予約先 本庁長寿社会課介護給付係（☎34・2197）

安心して暮らせるまちを目指して

介護を必要としている人が十分なサービスを受けられ、家族の負担を軽減することが、高齢化社会に求められていることです。安心して暮らせるまちを築くため、皆さんの力をお貸しください。



介護職員の初任者研修受講料を助成

介護職員の人材確保と養成のため、介護職員初任者研修の受講料の一部を助成します。

■助成額 研修受講料の2分の1以内（上限5万円） ※対象要件など詳しくは市ホームページをご覧ください。

■問い合わせ・申請先 本庁

市ホームページ



■貸付額 【入学一時金】（2人程度） ▼看護師・社会福祉士など：100万円以内 ▼介護福祉士など：70万円以内 【月額貸付金】（2人程度） ▼看護師など：7万円以内 ▼介護福祉士など：5万円以内

■問い合わせ 医療Ⅱ本庁健康増進課（☎34・2901）、介護Ⅱ本庁長寿社会課（☎34・2198）



市では、介護職員を目指す人や、既に介護職員として働いている人への支援制度を設けています。

●医療・介護従事者の修学資金の貸し付け 市内の医療・介護施設に勤務することを志し、資格取得などのために修学する学生を対象に入学一時金などを貸し付けます。※3年度の申し込みの受け付けは、3年1月ごろを予定

前10時～正午、ハローワーク水沢 ※どちらも予約優先

■問い合わせ・予約先 県福祉人材センター 県南担当・稲田（☎080・1651・6205）

市の支援制度

介護保険や高齢者支援の情報はこちらから市介護情報サイト▼



高校卒業後、社会福祉法人岩手福寿会に就職。福寿荘の介護職員として経験を重ねながら、介護福祉士の国家資格を取得。今年で5年目を迎え、入所者の生活のサポートを担当している。



働く人の声

特別養護老人ホーム福寿荘 介護課 介護職員 神田 峻司 さん（22）

介護の職場に入ろうと思ったきっかけは、同級生の友達に誘われたことです。同居していた祖母の介護を手伝った経験もあり、やってみようと思いました。最初は排せつのサポートなどを自分ができるのか不安でしたが、先輩から指導を受けながらやることですぐに不安な気持ちは消えました。仕事をしながら介護福祉士の資格を取るのは大変でしたが、職場に通信教育の費用を負担していただき、スクーリングへのサポートもしてもらいました。職場の雰囲気は明るく働きやすいです。また、入所者から「ありがとう」と言ってもらえるのが一番うれしいです。必要とされている仕事なので、これからも続けていきたいです。